

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【公開番号】特開2016-976(P2016-976A)

【公開日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-001

【出願番号】特願2014-120997(P2014-120997)

【国際特許分類】

F 02 D 29/02 (2006.01)

【F I】

F 02 D 29/02 3 2 1 C

F 02 D 29/02 3 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

先行車の走行状態に基づいて車速を制御する先行車追従制御機能を有し、車速が所定車速以下である状況下で加速制御を行う場合にエンジンの自動停止機能に対する禁止要求を出力する第1制御装置と、

エンジンの自動停止機能を有する第2制御装置であって、車速が前記所定車速よりも大きい状況下で前記禁止要求が出力された場合に、制御フラグを前記先行車追従制御機能の異常を示す状態に設定する第2制御装置とを含み、

前記第2制御装置は、前記制御フラグが前記先行車追従制御機能の異常を示す状態においては、前記第1制御装置から出力された前記禁止要求に反してエンジンの自動停止機能を維持する、車両制御装置。

【請求項2】

前記第2制御装置は、前記制御フラグが前記先行車追従制御機能の異常を示す状態においては、前記第1制御装置から前記禁止要求が出力された場合であっても、所定条件成立時にエンジンの自動停止機能を作動させる、請求項1に記載の車両制御装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本開示の一局面によれば、先行車の走行状態に基づいて車速を制御する先行車追従制御機能を有し、車速が所定車速以下である状況下で加速制御を行う場合にエンジンの自動停止機能に対する禁止要求を出力する第1制御装置と、

エンジンの自動停止機能を有する第2制御装置であって、車速が前記所定車速よりも大きい状況下で前記禁止要求が出力された場合に、制御フラグを前記先行車追従制御機能の異常を示す状態に設定する第2制御装置とを含み、

前記第2制御装置は、前記制御フラグが前記先行車追従制御機能の異常を示す状態においては、前記第1制御装置から出力された前記禁止要求に反してエンジンの自動停止機能

を維持する、車両制御装置が提供される。